

章	6	構想の推進のために
大項目	04	広域的な都市課題への対応
施策	01	広域的な都市課題への対応

目的

大都市問題であるホームレス問題の解決のために、『新宿区ホームレスの自立支援等に関する推進計画』に基づき、区全体で取り組んでいくための総合的な対策を整備していく中で、区とNPOや区民等との協力・連携、都及び各区との連携による事業の推進によりホームレスの自立を支援します。

対象・手段

対象は、区内のホームレス、区民・事業者・NPO等民間団体です。
 手段は、 宿泊所等入所者相談援助事業、 NPO・住民との連携、 啓発事業、 拠点相談事業です。

施策の方向

『宿泊所等入所者相談援助事業』では、自立生活への相談指導、再びホームレス生活へ戻らないよう相談、援助指導を支援します。『NPO・住民との連携』では、区と区民・団体等が連携して、自立支援のネットワークづくり、また、NPOや活動団体によるシンポジウム、研究会の開催を支援し情報の共有化を図ります。『啓発事業』では、ホームレスの実情や自立支援策を説明するパンフレットを作成、配布し区民等に理解と協力を得られるよう啓発活動を行います。『拠点相談事業』では、継続的にホームレスの相談に応じ、自立に関する情報や福祉施策に関する情報を提供することで早期の自立を支援します。

成果指標

指標名		定義		目標水準		
新宿区区民意識調査の区政への要望で、ホームレスに関する施策への要望を減らす。		ホームレスの自立が進めば、ホームレスに関する要望が減り、前年度を下回れば100%。		(毎年度)	年度に	
				(100%)	の水準達成	
				()	年度に	
				()	の水準達成	
				()	年度に	
				()	の水準達成	
施策の達成状況						
		単 位	平成16年度	平成17年度	平成18年度	備 考
施策 成果 指標	目標値1	%		100.00	100.00	
	実績1	%		100.00	100.00	
	目標達成率1 = /	%		100.00	100.00	
	目標値2					
	実績2					
	目標達成率2 = /					
	目標値3					
	実績3					
	目標達成率3 = /					

所管部	福祉部
-----	-----

主な取組み

- ・ホームレスの自立支援等に関するシンポジウム等への支援。(3回)
- ・区立小中学校教師研究会への講師派遣。(1回)
- ・ホームレスの自立を支援する団体等の連絡会議を開催。(12回)
- ・『宿泊所等入所者相談援助事業』、『拠点相談事業』を実施。
- ・都区共同事業『地域生活移行支援事業』及び『自立支援システム事業』を実施。

課題

区民・NPOとの連携、都・区の共同事業、区の単独施策などホームレスの自立支援のための仕組みが整えられてきています。今後はより困難な自立への阻害要因を抱えるホームレスが再び路上生活に戻ることのないように、阻害要因を一つ一つ解決するために、自立支援の仕組みを最大限活用しながら自立を支援することが課題です。

評価

総合評価	
ホームレス問題に関する啓発活動を行うとともに、区民やNPO、都・他区との協力・連携が進み協力や業務の委託などにより、ホームレスの自立支援は効果を上げており、施策の有効性を示しています。	B

今後の取組み・改革の方針

ホームレスを路上生活に再び戻さないためには、都区共同事業や区の施策などの事業利用者を増やすことが重要です。そのためには、区民、NPO・都、他区との連携を基本に事業の体系化・総合化を図り、効率性をより一層高めた継続的な取組みが必要です。

施策を構成する計画事業

	総合評価	頁	総合評価	頁
ホームレス対策	B	279		